

# バストス週報

No. 148

昭和廿八年  
一月五日

発行

登録編入  
森 幸一

代理

バストス自治会  
C.P. 26

誌代

一ヶ月 六十針

外部 七十針

発行所

バストス週報社

RUA PRES.

VARGAS

C.P. 112

発行人

森 幸一

編集

バストス週報

みんもの

週報

週報

週報

週報

## へちま閑談 8 新春 四海波「づか」

元日

○お正月のことです。ですから今日は理窟っぽ  
い話はやめよう。  
△悲しい話もやめよう。  
○腹の立つのもいかんね。  
△間の抜けた面白い話。  
○そして為めになる馬鹿な話。  
△結構だ。だがそんなものあるまい。  
○元日の葬式とかけて何と解く？  
△謎々で来たな。元日の葬式か。花嫁の  
オナラ……とはどうだ。  
○心は？  
△なるべく出れなくねエ。  
○だがもう出れちゃった。二十四時間  
以上置けないでね。  
△ほんとの話か。  
○市議員の減る何んでも。とか女が  
人が大晦日の夜さる華術でハデにやら  
れた相だ。酒の上かカマの上か友人に  
一刺にされた。  
△へえ。おだやかでないナ。市會。波  
しづかと思っただが……。

二日

○よく降るね。  
△うん。僕正月だよ。  
○さのう。遠洋式に行つたかね。君は見え  
ぬようだったか。  
△うん。僕正月だよ。  
○君。正月はお互ひに芽出度がるもんだ  
よ。腹ん中ではともかく。口先きだけ  
でも。妙なものだ。芽出度い。と  
っている。妙なものだ。芽出度い。と  
なっている。妙なものだ。芽出度い。と  
△僕はい。一日愉快だ。  
○居ないんだ。きのう一日寐でいて考へ  
たんだ。正月だから。目も度ぐらね  
はなれ。人理由は。見え。未だない。  
○理窟っぽいことはいふナ。  
○年改って。心の供へを。新に  
する。だれも。心へを。新に  
う。たり。及者。したり  
する。よい。機会だ。  
△僕はい。つても。自分の  
都合のよい。時。そうい  
ふ。こと。を。や。つ。て。い。る。  
○正月。近。も。ち。越。し。て。改。め。て。そ  
ん。な。こ。と。は。し。な。い。よ。正月に



FAZENDAS  
**ASAS PERNAMBUCANA**  
FILIAES EM Todo O Brasil

カーサス・パルサン  
カーサス

*Bastos*  
。雨正月。  
よく降るわ  
毎日々々よくふるワ……  
雨正月 寐正月  
あたし。少うレニューウツよ  
あたまたの痛いは。爪部のせい  
遊びたりない。せい。か。知り  
いえ。それは。お嬢さま  
お召物の。せい。です。よ  
ペルナンブカナの  
かわった柄を。お召しに。なれば  
すななほる。

○よく降るね。今日も寐正月か。  
△いや。忙しくて寐て居られん。午後。歌  
の會。夜は。の。と。自。慢。隣。の。娘。が。出。場。す  
る。んで。応援。に。出。か。ける。あ。す。は。向。会。だ  
○元氣と出すね。  
△古来の陋習だ。伯人並に元日だ。休んで  
二日。から。働。け。は。い。ん。だ。が。三。日。休。む  
く。せ。が。つ。い。て。い。る。四。日。が。日。曜。だ。と。四  
日。つ。い。き。の。休。み。だ。日。本。百。五。日。は。新  
年。宴。會。と。日。近。け。松。の。内。だ。役。所。だ。と。て  
一寸。額。を。出。す。文。で。ほ。ん。と。う。に。仕。事。を。す



# 蛍光灯

あかるい 明るい

真ひるの明

蛍光灯(晝光電燈)は

セイククか? ? ? ? ?

決して、決してセイククと云るか。

五分の電力で五倍の光力、即ち  
四〇Wで二〇〇Wの明るさとなります

新しい電気がいよいよバストスへ  
はいりました。安くて明るい  
蛍光灯をつけませう

先着御中込順百燈限り取付魚料

電球 40W	60.00
トランスホルマ ドール	130.00
ソケット	24.00
スタルテ 40W	18.00
計	232.00

四〇Wは上記実費で  
取付けます  
二〇Wは、いくらか安い

新ジマジネイラ

ポント南

上ヶ島商店 電気部

ホトトギス十二月入選句

バストス仙人掌同人之部

対岸の野外舞踏は月の下 松本稲花

獨立奈夜ふごくに花コーヒ 吉田あづま

占ひし如く人未し四温かな 山本和枝

虚子の句碑。大王椰子に侍けれ 浦紀南子

風を肩に裸が物乞へる 宮崎北眠

日本のミシンを買って六支度 渡部まわ子

瓜那熱の寸時母をけなさる 吹本菊子

角振て逃ぐる牛追う野降かな 織田糸音

この國に果てて悔なし花珈琲 阪東春歩

## 句評

。教の子や朱盃の紋の浮き上る 稲花

A 之れは一月四日夜句会の高尾句を、年酒をまよ  
れた時の感ドカ。キレイなナ。

B 酒のみハイ句だナ。朱盃へ酒をつぐと金でま  
てある底の紋が浮き上った情景だ

A 教の子をすけは何故いん?  
B 教の子が一番高いからよ。安かたなコト酒だ。

る氣になるのは、どうしても十五日頃からだ  
。悪い習慣だよ。そんなのをフラジールへもちこん  
で来てもらっては困る。

△いいあんはいに世智辛くなって来たから。今時  
日本だとて、そんなことにはあるまい。二日は仕事  
始め、初商売、勤労階級は、この國も同じに  
と三日以後はあたり前に働く。たゞ長い間の  
停習で一日でも長く正月気分を味はうと、一  
日のところは半日で切り上げたり、仕事場や事  
務所へ一口一寸型ばかり顔をましたり、夜になると  
カルタ會だ、歌會だ、誼會だ、のみ會だと  
中々行事が多い。

。ここだと、まあセツとシネマが支那人の奇術  
か。のど自慢な人ぶるとび切り上等の方だ  
△詩會波靜かよ…… (了)

## バストス素人のど自慢大會

押すまのの大入満員

一月三日夏時向の十九時、ほんくと開場の  
花火があがる。雨は小やみに降ったが、景氣いか  
にと氣づかひなく會館の二階へ上ると驚いた。  
もう一時向も前からキョウチリ、鮎詰めで座席は  
一つも空いていない。

本田アナ子例の名調子で、しきりに諧虐とと  
はレ下り場内整理、出演者の呼出し、のど自慢  
の由来まで講義して大いに忠勤をつくりて、北  
前席に居るオバさん隣りのオバさんに話しかけ  
て曰く「あの本田さんでございませう、先達って、北  
京の方から日本向放送のアナウンサーに招聘して  
たといふでは、ごめんせんか」

「周恩来にそっくりでございませう、  
「あんなにべ口のよく廻るのは北朝鮮系だって噂も  
ござんすのよ」  
「ガヤッ、ガヤッ、ガヤッ」

自治會長石橋長見氏カミシモをぬいで、のど自慢大  
會々長に早替り、のど自慢大會長とあれば、まづ  
皮肉をやって手本を示さずにはある可からずと  
アナウンサーに、うまくおたてられ、ニヤ、ニヤ、エシ、  
聖  
市はジャバクワラの森の中に習いおぼえた、徳利  
下けて青柳をうろくするの圖を笑演に及び  
下々をアツと仰天させました。パチ、パチ、

「日本のアオヤよりサンパウロの青柳の方が、コク  
があつてヨカけんじ」  
「紺の部のI番にわしゃア長見さん入れますバ  
イ、ガヤ、ガヤ、ガヤ、ガヤ」

お待せ致しました、それはいよいよ待望の……  
ワッ、パチ、パチ、いや賑やかなこと



先づ正面の舞名、背景は黒地に黄線と青譜のオマ  
マシマシの緑色を軽くあしらひ、右手の壇上には市内  
二十数社の奇贈による華々しい賞品、これに豆電氣  
がチカチカとともって美しう去は人方多く、左もは、ヒ  
バリ楽団の出陣、この前幕には熱帯植物をあれし  
らうて螢といふ交ふ豆電氣のネコレションの中を報の  
利いた装置道である。

「いよ／＼」君が代、コーナで開幕、はじめから、批評  
がよいことを言ふと、きつられるから悪口の方は、あ  
とまわしとして、何もかも予想以上に、うまく進行  
ハッ！キ前二時止の七時向、破れさような拍手と  
喊声裡に自由夜、ク一回大倉さくらった、この当  
夜の世話役が、いかに奥剣に奔走、カを物語るも  
のである、同時に、ヒバリ楽団員の馬力は、いわず  
もがな一般出演男女青年諸氏、老年幼童諸氏  
の熱演の賜物に外ならず、詳細は次号にゆが  
事とし、当夜入選入賞した人達の氏名を取  
りあえず、発表することとする。

組の部

- 一等 No.1 米山延句 一五五中村 國 一 政
- 二等 No.70 浪花節 一三五森 下 情 一 一
- 三等 No.3 米山延句 九六木 村 久 摩 一
- 四等 No.4 浪花節 八五中 野 木 太 郎 一

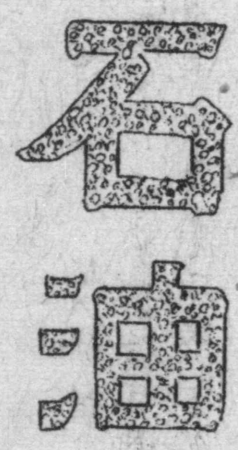
童謡の部

- 一等 No.7 ラレい誕生 七八五 梶山 節 子
- 二等 No.10 浦島太郎 七七五 小倉 優 次
- 三等 No.12 テーリッの兵隊 六四五 寺越 敏 子
- 四等 No.8 うさぎのダンス 五九五 植木 修 子
- 五等 No.6 月見草 四七五 奥田 み 子
- 六等 No.11 その花さく 四〇五 中島 弘 子
- 七等 No.9 花の兵隊 三八五 岡田 優 子
- 八等 No.5 花の兵隊 三四五 重道 領 子
- 九等 No.71 小倉きみ江 一〇五 小倉 きみ 子

男子流行歌の部

- 一等 No.27 瀬戸の海 六三五 井上 房 之
- 二等 No.20 湯の所エビ 六三三 伊藤 博
- 三等 No.34 花の兵隊 六二五 本田 道 弘
- 四等 No.30 霧の上海 三五五 吉本 茂

一罐 たった五五クルセロ



Cr.# 55.00

ポスト・シエール

後藤 峯一

市販と市比較を乞ふ

- 五等 No.17 湖底の政 三三五 信太 実
- 六等 No.39 流 三三五 島崎 正 巳
- 七等 No.17 再見上海 一九五 中山 安 三 郎
- 八等 No.16 リルを探さるる 一九五 戸田 幸 一
- 九等 No.15 志道中 一八五 西川 太 郎
- 十等 No.33 港にヤン 一五五 竹原 孝 志

女子流行歌の部

- 一等 No.64 乙女の青春 七〇五 中村 ち 子
- 二等 No.52 ウィヤング 五八五 田中 あり 子
- 三等 No.49 浪の歌姫 四九五 佐野 な 子
- 四等 No.53 夢のセリソ 四五五 小田 功 子
- 五等 No.54 東町人生 四七五 小田 功 子
- 六等 No.47 日暮の恋心 四一五 小田 功 子
- 七等 No.58 君はレベリヤ 四〇五 小田 功 子
- 八等 No.51 天那の夜 三九五 小田 功 子
- 九等 No.69 日暮の恋心 三二五 小田 功 子
- 十等 No.60 花言草 一五五 湯井 弘 子

バスとスハハリ楽団主催 一月三日夜  
のど自慢大会 會計報告

収入の部 計 一五、一五五、〇〇  
 入場料 一、九〇五、〇〇  
 楽団へ寄附金 二、〇〇〇、〇〇  
 雑収入 二、五〇〇、〇〇  
 支出の部 計 七、一六〇、〇〇  
 入場券印刷費 三〇〇、〇〇  
 諸印刷及広告代(週報社へ) 一、一〇〇、〇〇  
 参加メダル購入費 一、三〇〇、〇〇  
 準備費 五五五、〇〇  
 アルトアラシテ 修理費(自動車代等) 一、一五五、〇〇  
 会場代 三〇〇、〇〇  
 電燈代 四五〇、〇〇  
 雑費 一、二七〇、〇〇

小計 七、六九七、〇〇  
 差引利益金 七、九九五、〇〇  
 以上の如く、會計報告を了す  
 重道 永栄  
 西川 誠一  
 林 道

プランターの都合上 一月一はいに  
 斤つけたいたので 百米に限り 大安賣り



太さそのまま、便へる手順のもの……

二、三メートルでも馬車で配達します

市街地近御届けて一米五〇クルセロ

カワリアエ区 一組 町カウニキロ

又原 久次郎



# 汎ハウリス音楽大會

## 參加費用寄附決算報告

本年八月十五日汎ハウリス音楽大會參加の爲め各座より  
り作援助を受け厚く礼申上存じます。左に決算報  
告掲載御礼書に代へさせていただきます。  
昭和七年十二月十日

汎ハウリス音楽大會

### 収入之部

一、全五、二六〇。クルゼロ也 収入総計

但し氏名金額等は八月十日日發行退報  
紙上に詳細發表してあります故、後、三、零  
支出之部 計二、七五五クルゼロ也

### 内釋

二、〇〇〇。警察署手續料	七〇〇。〇〇	フリヤ行自動車
五五〇。〇〇。フリヤ行食代	一六〇。〇〇	星野氏私
五〇〇。〇〇。ジョン長へ謝礼	三二九。〇〇	慰勞會費
一〇〇。〇〇。退報広告料	一〇〇。〇〇	樂器代内掛
差引残高 二、五〇五。〇〇	クルゼロ也	

前記残金は、ハリス音楽大會改採につき、は  
り樂團へ継承、一月三日の汎ハウリス大會剩餘金  
と合流し樂器購入資金と致します故、了了承り  
ひほり 樂 團

### 元旦遙拜式

自治會中委員は例年の如く一月一日午前  
十時産業會館に於て新年祝賀式を  
値し遠かに健康の無窮と國運の隆昌を  
祈願した。式了つて冷酒の乾杯、さし、胸  
襟を開いて五三年の幸運を祝ひ合った。  
會家およそ百名。

### 正月殺人第一号

一月一日午前十時頃ハリス市會ではパンフ  
レットを配布して市會議 員のルジゴ、左  
ルナンハエ氏の卦を教じた。同氏の遺骸は一  
日市右の付道 カマラムニッルに安置され、のち  
バリス墓地に埋葬された。が聞くところによると  
同氏は大晦日の夜半、ある秋斜の巻で、い  
やうて居るところへ市内本ハリスの耕地で働い  
た某カマラが現けルニ、酩酊しているの、何か  
のバズミでけんかをおこし、市會議員がカマラ  
一カをオコてしまった。傍らに居る知人が仲に入り  
けんかをおさめたが、おさまぬのはカマラ氏の  
胸中、さう氣なれない様子で、親しげ  
に議員氏によりて先刻の件は、もう水に流し  
た、と、おどろけたら相手の油断を見すまし、よりそ  
たま、フッワカで一刺しにやつてしまったといふ。  
も恐ろしく執念する。犯人は、わかれ縛り  
つた。

## 死線を越えて

淀野九子女譚 漢筆記

その頃、蔭摩石の放送があつて、満州にのこつて  
いる日本人を日本へ帰る希望のものは、故郷へ  
手紙を送るよう、又その期間、生命財産の保  
護をするといふ布告がありました。兵隊軍火  
ソ聯兵に代つて蔭摩の軍隊が、けいってかう付、  
子が一愛してしまひました。彼は、日本人の  
のを掠奪するところか、実に親切にしてくれた  
であります。それから一年後に日本へ帰される  
ことになりました。ある汽車が、けい上者が、  
半分しか乗れず、残り半分は、群衆の上にソ聯機  
が来て、爆弾を投じた。爲の全部殺されてしま  
まい、僅か五分間の差、その差を以て、助か  
る人、死ぬ人、運命の相違といふものさ。兵隊に  
不思議と思ひ、けい上者は居られせん  
私達の来た汽車は、無蓋列車で、それには、ソリ  
詰めこまれておりました。新京の都は、跡方も  
なく、荒れておりました。ソ聯兵による掠奪の、  
めといふ事でした。私達のけい上者が、強んど、敵后  
のようであつた。また、そのあとに残った人達は、けい上  
る者から断念した満蒙に、たまたま、けい上  
が、たつた。その頃、日本婦人の、強んと  
満足な終を、おる者は、けい上を、  
病氣を、おる者が、強んと、  
けい上は、強んじ、毒牙を、  
日此の壇上から、当時を、  
して、おる。けい上、  
壇上から、おる、  
作意を、  
旅行中も、色々危難が多いので、身をさる爲めに、  
私一人の五十年配の男子を、強んじました。その人  
は、博多近郊ので、それ近郊の夫婦になり  
ませう、  
けい上、  
りました。その方は、お守りを、  
細君の写真を取り去り、  
を、  
もし、  
或は、  
けい上、  
けい上、  
私を、



きれいに兵をとって貰ひ、風呂に入り夏夜は  
いめて兵營の柔かい復台に休みました。  
追駐軍のハリ先生といふ方「友の會」といふ  
婦人會を主宰している方がふには引上。婦  
人は全部妊娠して居るから、身体を元のように  
美しくして上げる、決して辱しいことはない、といつて  
医学的の處置を取つて居られた。これは美  
に美しき働きであつたと感謝されて居ります。  
その時手術を受けるといふので、骸の愛調を知り  
再び上乗して處置をされた人もあるといふこと  
であります。

吾々の引上者は着物一枚、シヤツ、スボン旅費を  
もらつて郷里に帰ることになり、なつかしい汽  
車窓から見る日本の田園、それはもう  
美しく懐かしつゝありました。噂にさく庄島  
駅通過の時、あゝそこには何もありませんで  
した、只荒涼とした一面の焼野原でありました。  
私の郷里は八月十日日頃、艦砲射撃があつた  
だけとの事だ、あゝよかつた。お持参が私の街  
里の土を踏んだ時の感想であります。  
思へば不幸な戦争でありました。戦争の悲惨  
を自らその苦痛を嘗め味つて見ないと解り  
ません、戦争は実に、いやなものであります。

戦争の無い國、戦争のない世界を吾々は作ら  
ねばなりません。  
そう言つてゐる内にも日本の復興は着々と進  
み、還まらぬ海は常にその復興の途である  
としみじみと思はされたことでもあります。  
その内シベリヤからの引上の手紙がそくく、来る  
よになりました。私の夫は中々帰る様子をな  
く引上船入港の度毎に出迎へに行つて見ま  
すが、主人の姿は見えません。廣告とたい  
まを見ても効果はありませんでした。

ひよことして今度の船には乗つてゐる人ではなかつた  
よもやに引きつづり水で出かけ見るが、それらしい影  
もなかつた。よもやと涙のなかに佇む人妻の  
姿が、あちこちに見られて、そら同様の涙を禁  
じ得ない光景のみであります。  
昭和十九年、遂に帰らないでしまひやうやく  
一片の紙に「死亡」の極印をうたれて通知を  
受け、フロンキをもちて遺骨を受取りにまいと  
の事でありました。

遺骨が華やかなりと懐、未亡人の感傷にまよ  
遺骨箱と首々胸に吊りて堂々と凱旋しまし  
たのに、今は誰か迎へる者もないまの遺骨  
を、風を数にまいて、こつこつと家に戻り、  
涙をばらの野辺の送り、世の疾転はかくの如

く詫しいものでありませうか。あゝ、凡て思ひ  
の彼方に消えゆく一片のセシメミタル。あゝ、吾れ  
こそよく死線を超えて生きたのびりぞ、此の一族  
の爲めに、苦難に徹して堪えて来たのに、眼の前  
がまっくらに崩壊する感傷が、いよいよ主人の  
死を確認すると共に一人の女として世の隅に投  
け出された、げげしい自覚と共に大きな力が身  
体中に燃え上るの感傷だったのであります。  
満州にのこつてゐる多くの同胞を救いたい、この  
身へに力を集中して今日追働して参つた、御  
座います。

シベリアから引上つてくると日本の四岸人が共産党になつ  
て帰る参ります、家に帰つて置に座り佛  
壇の前に合掌する時、自分の之迄の考へを  
かつてゐる事を悔むのであります。「赤」は必ずし  
も怖ろしいものでありません、日本の婦人が、婦  
人層がしかりしてこへ居れば、日本に赤化のい  
ふ余地はなかりありません。

話をよこに参りまして、あるドイツの青年の言葉  
を借りて参ります。彼がフランスを通じてスイスに旅  
行せよとした時、フランスの老母に道を通つた時、老母  
はドイツの青年を憎しむに見て、お前は私の敵  
だ、あゝ後の山と見よ、沢山の墓があつて息を  
たのみの眼で眠つてゐる……ドイツの青年は老母  
に、誠にもつともである、しかしあの山の私  
兵の故山にも私の多くの兄弟の墓がある、私  
私々がフランスの人の殺したように、フランスは私々の  
同胞を殺したのです、といひました。

世界は一つにならねばなりません、戦争の無い  
真の平和に生きる、エイトピアを創らねばなり  
ません、今こそいふ平和運動の爲めに及ぼさ  
ねば、一身を献ずるとして居るのを御座います。  
(了)

淀野女史の海濱は近來の一大收獲で、藤原は  
大きな感激を受けた、当夜電氣故障で  
途中に三回混雑したる筆記、浅水の何所あ  
り、感激の一部が筆記に付なかつたことを  
残念に思ふものです。(了)

噫 若波先生

東野 曉 風

田螺の卵(見すとふ約も果さぬに  
死にたまりひか 若波先生

熱心にアララギに歌出し給へと  
たましいふみが最後と参りぬ

あま、あけま、死なれたので、其のうらみ  
曉風若手紙の一篇



ESCOLA UNIVERSAL

ユニバーサル

裁縫女学校

校長 栢野 マーザ

科目  
普通科  
研究科  
成科

一月十五日新学期開始  
(但し随意入学受附致します)  
寄宿舎の設備あり

謹賀新年  
一九五三年一月一日

棉 アメンドイン、野菜

ク ラ イ ト ッ ク ス  
CLAYTOX  
3 - 10 - 40

バストス  
産業組合

の殺虫消毒に  
効力一〇〇%の  
クлайトックス  
三一〇一四〇  
格安にて  
分譲いたします  
数量に制限があり  
ますので至急御  
申込み希います

小野和歌山県知事歓迎会計報告

寄附者氏名敬称畧  
金壹千九百七十九圓石橋長見、金三百九十九圓古川誠三  
以下同額、新谷市次郎、若野耕一、西耕一、  
寺本林次郎、貝岐辰吉、本田正雄、阪東米吉  
桑原久次郎、梅原義一、上山明彦、坂口房吉  
浦 惠樹、篠田大之助、善多徳之助、上西恭治  
前山義雄、阪東亮八郎、大家熊次郎、滝本貞夫  
金百九十九圓宛、白井シナエ、飯沼 弘  
計七、二〇〇、クルレロ也

収入之部  
寄附金七、二〇〇、  
歓迎会七、二〇〇、  
寫真売上 二五五、  
計九、五五五、  
差引不足金五、〇〇也

支出之部  
歓迎会費用 一、七〇〇、  
連絡及雜費 一、〇〇〇、  
知事に托送 六、六〇、  
寫真代交金 二〇〇、  
郵便料 二〇、  
広生料 四〇、  
計九、五六〇、

右之通り御報告申上ります  
一九五三年一月五日

和歌山縣人 臨時世話人  
西 祥一